

平成二十一年度 入学試験問題 (平成21年3月14日)

「国語総合」

戸田中央看護専門学校

一、次の――部にあたる漢字を1～4から選びなさい。

1、そのやり方は <u>トク</u> サクとは思えない	1、匿	2、得	3、特	4、篤
2、 <u>シュウ</u> カクの秋を迎える	1、収	2、集	3、周	4、修
3、ひどい <u>レイグ</u> ウに耐えかねた	1、偶	2、空	3、具	4、遇
4、神の <u>ケイ</u> ジを受けた	1、敬	2、掲	3、啓	4、計
5、任務を <u>スイ</u> コウする	1、推	2、遂	3、垂	4、吹
6、 <u>ソ</u> ガイ感到悩まされる	1、阻	2、疎	3、祖	4、処
7、ひどく <u>カイギ</u> 的になった	1、懷	2、会	3、介	4、悔
8、彼とは <u>コン</u> イにしている	1、混	2、根	3、婚	4、懇
9、 <u>セイ</u> コン尽き果てた	1、成	2、生	3、性	4、精
10、何の <u>ミヤク</u> ラクもない話だ	1、洛	2、落	3、絡	4、楽

二、次の語の読みとしてふさわしいものを1～4から選びなさい。

11、哀惜	1、あいとう	2、あいせき	3、すいせき	4、すいとう
12、胸襟	1、きようきん	2、きようい	3、きようとう	4、きようたん
13、耗弱	1、すいじゃく	2、こうじゃく	3、なんじゃく	4、らんじゃく
14、泥酔	1、ほろよい	2、ふつかよい	3、じゆくすい	4、でいすい
15、恫喝	1、どうけい	2、どうこう	3、どうかつ	4、どうけん
16、飛翔	1、ひしょう	2、ひうん	3、ひらい	4、ひよう
17、焦眉	1、しゅうび	2、しょうび	3、しゅうもく	4、しょうもく
18、窺	1、ひらく	2、たずねる	3、かためる	4、うかがう
19、厭	1、はなす	2、みなす	3、いとう	4、このむ
20、萎	1、なえる	2、もどす	3、たよる	4、はなす

三、☆の意味になるように、()に入る言葉を1～4から選びなさい。

21、☆ 役人の不正を戒め、規律を正すこと	()	紀肅正	1、公	2、綱	3、講	4、校
22、☆ もとの状態をそのまま保っていること	旧態 ()	然	1、自	2、依	3、全	4、完
23、☆ あちこち忙しく走り回るさま	東 ()	西走	1、奔	2、行	3、動	4、移
24、☆ 広く書物を読み、よく記憶していること	博覧 ()	記	1、暗	2、広	3、強	4、厚
25、☆ 違つて見えても実際にはほぼ同じであること	同工異 ()		1、想	2、奏	3、思	4、曲

四、26～30の問いに答えなさい。

26、次の語の対義語を1～4から選びなさい。

☆ 整然 1、未然 2、呆然 3、泰然 4、雜然

27、次の1～4の――部について、表記が正しいものを一つ選びなさい。

- 1、わが国の個有の文化 2、他人に責任を転化してはいけない
3、借金の抵当にする 4、彼はなんとも変屈な人だ

28、次の1～4の四字熟語の中で、表記が正しいものを一つ選びなさい。

- 1、勸善懲惡 2、寄想天外 3、自画自讚 4、才色健備

29、次の1～4の慣用句・ことわざの () に入る言葉が十二支以外のものを一つ選びなさい。

- 1、飼い () に手をかまれる 2、 () にかつおぶし
3、 () の生殺し状態だ 4、 () の耳に念仏

30、次の意味を示す四字熟語を1〜4から選びなさい。

☆ 悠々とした心のままの生活

1、晴耕雨読

2、大言壮語

3、直情径行

4、順風満帆

五、次の文を読んで後の問いに答えなさい。

アメリカに着いたとき、私はひたすらサブレットの住宅を探した。サブレットというのは、住宅の又貸し制度のことである。アメリカには、自分が住んでいる家やアパートを、何かの事情で留守にする期間に、家具什器類、ときにはベットまで含めて、一切他人に又貸しするしくみがある。私は第一に、土地と家にしぼられる生活をしたくなかったし、第二にモノにしぼられたくなかったのである。

もちろん、このモノバナレの衝動は、私自身が日本で、①モノでかためた生活をしていたことの反動だという要素がある。趣味のいいインテリア、凝った食器、選り抜いたベッドリネン……私はブランド亡者ではまったくなかったが、趣味というものが、アイデンティティやリアリティを作るという、近代の個性神話にコミットしていたとは、言えるだろう。

そして私は、日本の趣味のいい友人たちの住居を思い出す。新婚の夫婦でさえ、みごとにコーディネートされたトータルインテリアの中に、個性的に、暮らしている。雑誌のカタログ文化が、モノにこだわる生活を加速する。

モノにこだわることは、必ずしもモノのコレクターであることだけを意味しない。気にいらぬモノは、灰皿一つだって自分の部屋に置きたくない、という排除の美学だって、モノへのこだわりの裏返しであらわれである。私は、②モノにこだわるイデオロギーのポジからもネガからも自由でいたかった。

アメリカはチョイスの国でもある。日本以上に、くらしのテイストに選択の幅がある。トイレットペーパーを買いに行けば、品質だけではなくて、色彩や模様がよりどりみどりで、金持ちは金持ちなりに、貧乏人は貧乏人なりに、チョイスを楽しむことができる。私は、くらしを始めるのに最低必要なモノを買いに行つて、そのチョイスの幅の中から少しでも自分のテイストに合ったものを、いつのまにか気むずかしい顔で探し出そうとしている自分に気がついて、うんざりした。サブレットで暮らしながら、トイレットペーパーだけは自分の趣味に合ったものをなんていうのは、何てささやかでワイセツな「自己実現」だろう。考えてみれば、ささやかなインテリア小物を、ブラウスやワンピース一枚の値段で手に入れる女性たちは、そうやってモノでかためた生活の中に、自己実現を見出していることだろう。ティーカップ一つ選ぶのから始まって、日本家屋にはまるでそぐわないアンティークのサイドテーブルを一つだけ手に入れるアンバランスや、果ては、バスルームまでモノトーンで統一されたハイテクな邸宅に至るまで、程度はちがっても、住居という自分のナワバリを自分のカラーで染めあげる③「自己実現」の追求は、どれにも共通しているようである。

しかし、モノでかためた生活は、なんとウソでかためた生活に似ていることだろう。皮膚の表面から始まって、自分のナワバリをひとつひとつ他人とちがう個性的なモノでかためて、拡張していく。モノはその時、たんなるモノではなくなって、自己表現の手段、自分を表す記号となっている。そうやって「私らしさ」の擬似環境をでっち上げていく以外に、私たちは自分であることを確かめるよりどころがなくなっているようだ。それが作りものの自己イメージにすぎないというのは、個性というもののさえ、Aおしきせメニューの中からの、せいぜいチョイスの自由にすぎなくなっているからだ。

しかし私は、モノバナレを唱えることで、エコロジー主義や省資源運動にB加担する気はもうとうない。生活に必要な物質的な便益は、ないよりある方がいいに決まっている。モノを所有せずに、渡り鳥みたいにサブレットの住居をつないで暮らしていても、そこにはフリーザーつき的大型冷蔵庫がほしいし、全自動洗濯機や乾燥機があった方がいい。アメリカで、モノバナレイデオロギーにコミットした結果、一九四〇年代の生活をつづけている婦人がいる。彼女は自分のイデオロギーにC殉じながら、「でも、きついわよ」と荒れた手をながめる。彼女はモノに支配されることを拒否するのに成功した代わり、モノを支配することも拒否して、いわば④「たらいの水ごと赤ン坊を流し」たのだ。

日本人は飢餓感から、所有への異常な熱意を示してきた。その時代には、モノの所有が、自己のよりしろだったと言える。だが、モノに所有されずにモノを使いこなす知性が、そろそろ育ってきてもいい頃じゃないだろうか。生活の基本的なストックがそろった上で、それを使用できれば、所有なんかしなくなつてかまわないのである。ストックに個性の刻印を捺す代わりに、⑤ストックを匿名化してその中をユーザーとして泳ぎわたっていくことができれば、モノを所有するという私たちの強迫観念は、なくなるはずである。そして今は、モノのオーナーよりも、モノのユーザーの方が、ほんとうはもっと豊かな時代なのだ。

上野 千鶴子

「増補〈私〉探しゲーム」より

31、—— A「おしきせ」の意味を次から一つ選びなさい。

1、きれいに並んだ

2、たくさんの

3、一方的に与えられた

4、よりどりみどりの

一、

6	1
2	2
7	2
1	1
8	3
4	4
9	4
4	3
10	5
3	2

二、

16	11
1	2
17	12
2	1
18	13
4	2
19	14
3	4
20	15
1	3

三、

21
2
22
2
23
1
24
3
25
4

四、

26
4
27
3
28
1
29
2
30
1

五、

36	31
1	3
37	32
2	4
38	33
2	1
39	34
4	3
	35
	2